

大阪市健康増進計画「すこやか大阪 21（第 2 次）」

大阪市健康増進計画「すこやか大阪 21（第 2 次）」イメージ

全体目標 ①健康寿命の延伸 ②健康格差の縮小

疾病

(1) 生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底及びこころの健康づくり

NCD（非感染性疾患）対策

がん

循環器疾患

糖尿病

COPD
(慢性閉塞性肺疾患)

こころの健康

生活習慣

(2) ライフステージに応じた生活習慣及び社会環境の改善

栄養・
食生活身体活動
・運動

休養

アル
コール

たばこ

歯・口腔の
健康

①適正体重の維持
②適切な量と質の食事の摂取
③共食（家族と一緒に食事をとる）
④食をとりまく環境の整備

①身体活動量の増加
②住民が運動しやすい環境の整備

①睡眠による休養の確保
②労働環境の整備

①適正な飲酒
②未成年者の飲酒防止
③妊娠中の飲酒防止

①たばこをやめたい人の禁煙
②未成年者の喫煙防止
③妊娠中の喫煙防止
④受動喫煙防止に向けた環境の整備

①定期的な歯科健診の受診
②歯周病予防
③う蝕予防
④歯の喪失予防
⑤口腔機能の維持・向上

(3) 健康を支え、守るための社会環境の整備

保健福祉課（保健担当）の主な事業

【母子保健】

母性及び乳幼児期を中心とする児童の健康の保持・増進を図るとともに、思春期から妊娠・出産を通して母性・父性がはぐくまれ、児童が心身共に健やかに育つことを目指して、各種事業を実施している。

- (1) 母子健康手帳交付
- (2) 妊婦・乳児健康診査受診票（医療機関・助産所委託）
- (3) 出産前小児保健指導事業（医療機関委託）
- (4) 母親教室
 - 妊婦教室
 - 育児教室
 - 離乳食講習会
 - わくわくの集い
- (5) 母子訪問指導・乳児家庭全戸訪問
- (6) 専門的家庭訪問指導事業
- (7) 医療費等の助成（未熟児養育医療）等
- (8) 乳幼児健康診査等と保健指導
 - 3か月児健康診査
 - 1歳6か月児健康診査
 - 3歳児健康診査
 - 歯科健診
 - 心理相談事業
- (9) 発達相談
- (10) 4・5歳児発達相談
- (11) 「ことばと遊びの教室 たんぽぽ」
- (12) 地域ふれあい子育て教室
- (13) 不妊に悩む方への特定治療支援事業

【成人保健】

健康増進事業

人口構造の高齢化にともない、壮年期からの疾病の予防、健康の保持増進対策が重要な課題となっており、現在は、平成20年4月に施行された健康増進法に基づき、疾病の予防・健康増進のため各種保健事業の推進に努めている。

- (1) すこやか手帳の交付
- (2) 健康教育
- (3) 特定健康診査
- (4) がん検診
- (5) 骨粗しょう症検査（18歳以上）
- (6) がん検診推進事業
- (8) 訪問指導事業
- (9) 常設健康相談
- (10) 医療費の助成「特定医療費(指定難病)」
- (11) 一般栄養指導・健康相談
- (12) 食生活習慣改善指導事業
- (13) 食育推進事業
- (14) 健康講座保健栄養コース
- (15) 外食栄養管理推進事業
- (16) 健康展等

【精神保健福祉】

急速に変化し複雑化する社会のなかで、こころの健康問題も複雑化し、単に狭義の精神疾患への対応だけではなく地域で発生した様々な精神保健福祉上の問題を、あらゆる社会資源を活用しながら地域と共に解決する、ということが重要な課題である。

地域における精神保健福祉行政の第一線機関と位置づけられ、「精神保健及び精神障害者福祉に関する法律」(略称、精神保健福祉法)に基づき、精神障害者の早期治療の促進・社会復帰及び自立と社会経済活動への参加促進、地域住民のこころの健康の保持増進のための諸活動を行っている。

【感染症予防】

近年、感染症の発生は、医学の進歩、生活環境の改善、予防接種の普及等防疫対策の推進により、年々減少してきたが、O157等の腸管出血性大腸菌感染症の発生届は、依然としてあり、防疫活動に努めるとともに、予防対策として健康教育を実施している。

予防接種には、法律に基づいて市町村が実施する定期接種と、接種者の希望により受ける任意接種がある。定期接種のうち、BCGは保健福祉センターで実施し、ヒブ・小児用肺炎球菌・4種混合(ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ混合)・DT(ジフテリア・破傷風混合)・MR(麻しん・風しん混合)・日本脳炎・子宮頸がん予防ワクチンは医療機関に委託して実施している。

【結核対策】

大阪市の平成25年の結核罹患率(人口10万人あたりの新登録患者数)は39.4(東成区は33.6)と、全国平均の16.1を大きく上回っている。大阪市の結核事情の更なる改善を図るため、「第2次大阪市結核対策基本指針」を平成23年3月に策定し、今後10年間で結核罹患率を半減させるという大目標のもと、各種事業を実施している。

【医務関係】

保健福祉センターでは、医療法その他関係法令に基づき、診療所・助産所・施術所・歯科技工所の開設届や開設許可申請等を受付し、適正な医療行為が施されるよう現地調査を行う。また、医療従事者の免許申請等の受付並びに交付を行っている。

【快適で安全な生活環境の確保】

衛生教育

学生実習

献血推進

そ族昆虫関係業務

狂犬病予防・動物愛護関係業務

食品衛生関係業務

環境衛生関係業務

環境保全(公害)関係業務

【その他】

人口動態統計

公害健康被害補償

小児ぜん息等医療費助成



すこやか 東成区 健康ナビ



すこやか東成区健康ナビは、東成区の人口・出生・死亡などの基本統計をはじめ、平均寿命や健康寿命、がん検診受診率などの現状を表やグラフで掲載しています。この機会に、私たち自身の健康と、私たちのまちの健康について考えてみませんか。

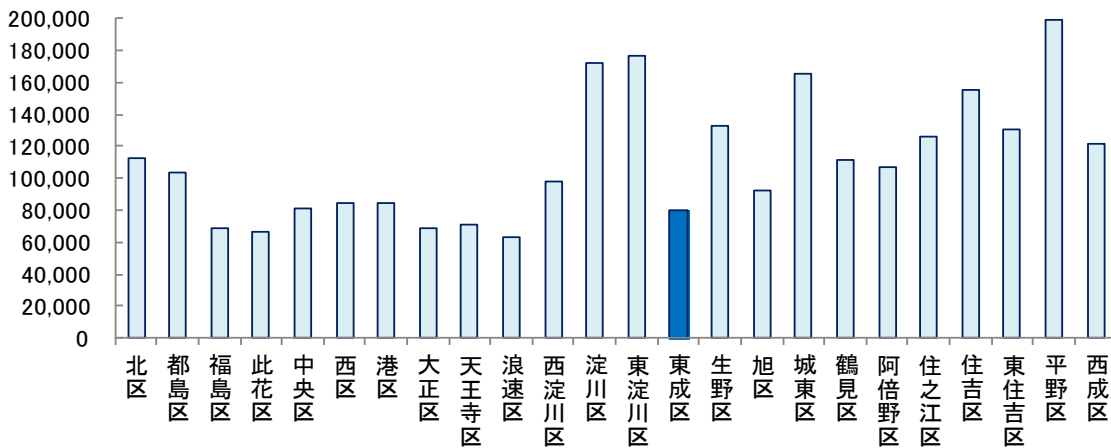
東成区に住む人の数

* 平成23年大阪市都市計画局「大阪市の推計人口」(10月1日現在)
(人)

	総数	男	女
東成区	80,376	38,509	41,867
大阪市	2,670,579	1,296,084	1,374,495

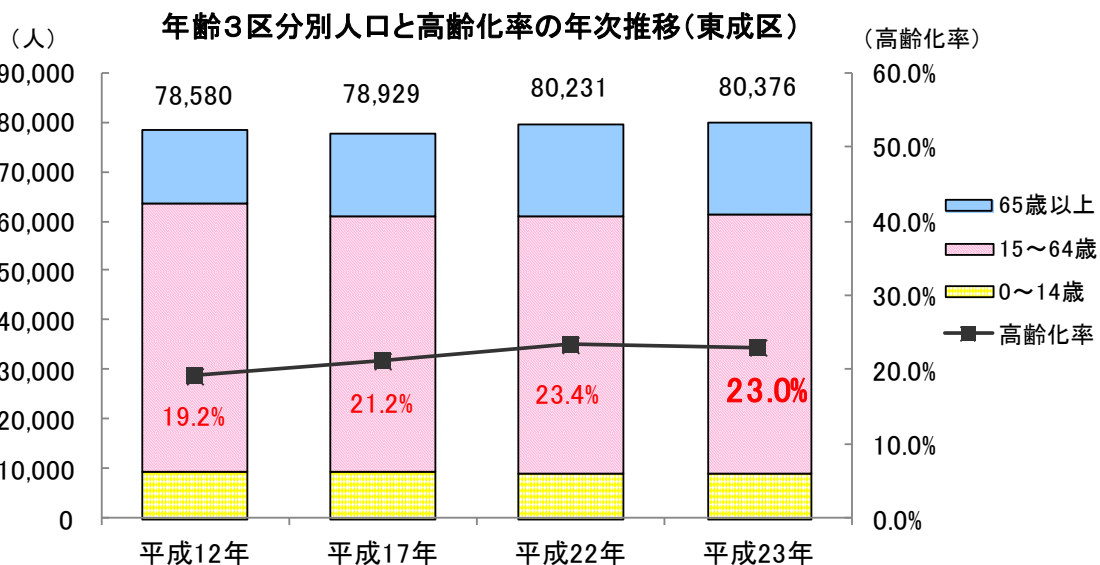
(人)

区別人口(平成23年)



年齢3区分別人口と高齢化率

東成区の高齢化率は、上昇傾向となっています。



(注) 人口総数、男女の総数は年齢「不詳」を含むため、年齢3区分別人口の合計と一致しない。構成比は年齢「不詳」を除いている。
資料 平成12・17・22年: 総務省「国勢調査」 平成23年: 大阪市計画調整局「大阪市の推計人口」(10月1日現在)

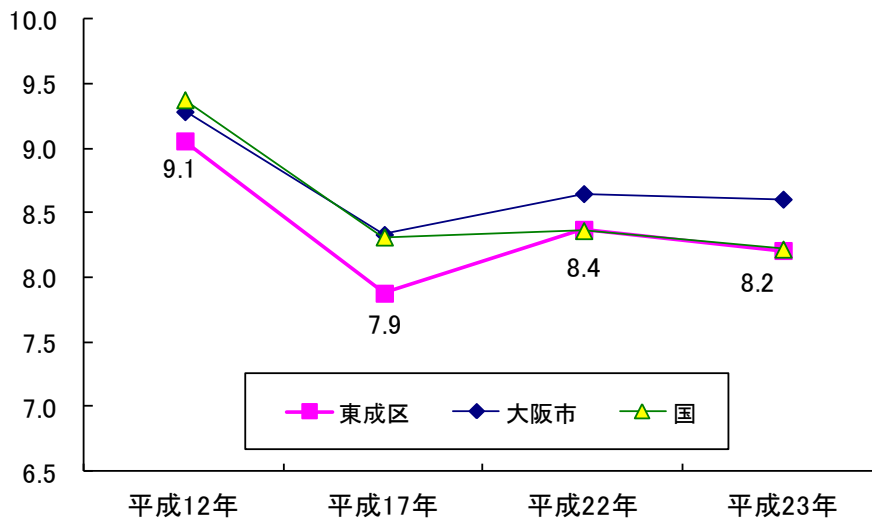
生まれた赤ちゃんの数

資料:厚生労働省「人口動態統計」

	平成12年		平成17年		平成22年		平成23年	
	実数(人)	人口千対	実数(人)	人口千対	実数(人)	人口千対	実数(人)	人口千対
東成区	712	9.1	622	7.9	672	8.4	660	8.2
大阪市	24,136	9.3	21,913	8.3	23,061	8.7	22,992	8.6
国	1,190,547	9.4	1,062,530	8.3	1,071,304	8.4	1,050,806	8.2

(人口千対)

出生率の年次推移



東成区の出生率は下降傾向で、大阪市より低くなっています。

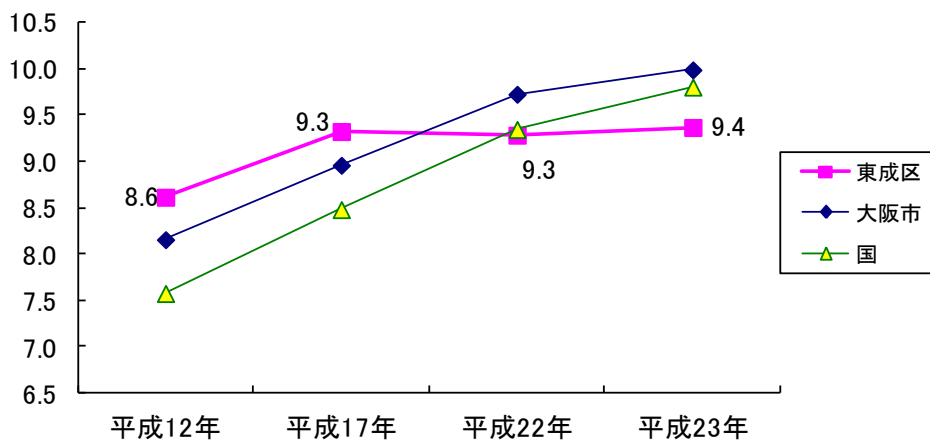
死亡した人の数

資料:厚生労働省「人口動態統計」

	平成12年		平成17年		平成22年		平成23年	
	実数(人)	人口千対	実数(人)	人口千対	実数(人)	人口千対	実数(人)	人口千対
東成区	677	8.6	736	9.3	745	9.3	753	9.4
大阪市	21,199	8.2	23,555	9.0	25,925	9.7	26,680	10.0
国	961,653	7.6	1,083,796	8.5	1,197,012	9.3	1,253,066	9.8

(人口千対)

死亡率の年次推移



東成区の死亡率は、ほぼ横ばいで、平成23年は大阪市より低くなっています。

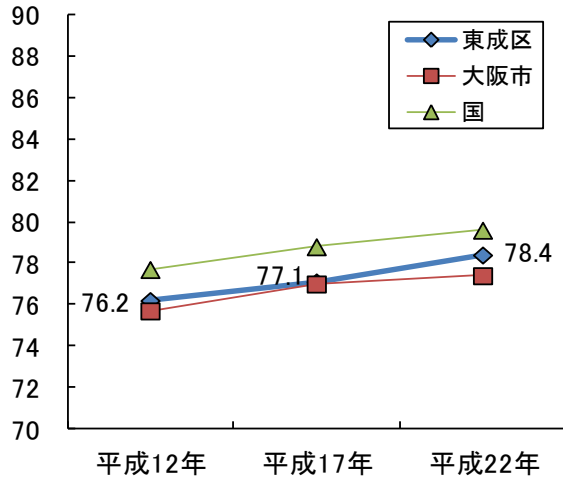
平均寿命

東成区の平成22年の平均寿命は、男性78.4年、女性85.4年で、男女とも長くなっています。

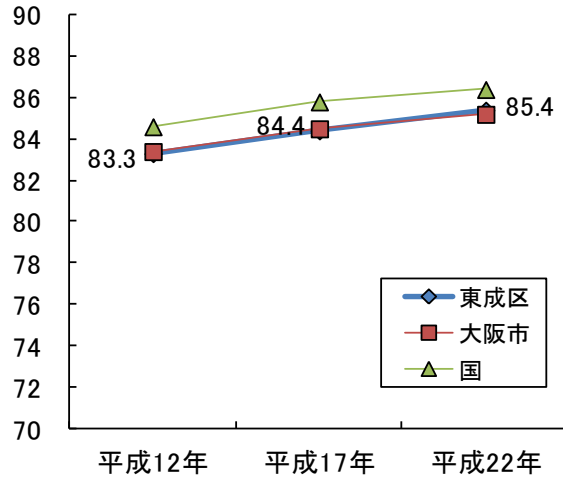
(年)

	平成12年		平成17年		平成22年	
	男	女	男	女	男	女
東成区	76.2	83.3	77.1	84.4	78.4	85.4
大阪市	75.7	83.4	77.0	84.5	77.4	85.2
国	77.7	84.6	78.8	85.8	79.6	86.4

(年) 平均寿命の年次推移(東成区・男)



(年) 平均寿命の年次推移(東成区・女)



資料:厚生労働省「市区町村別生命表」

健康寿命

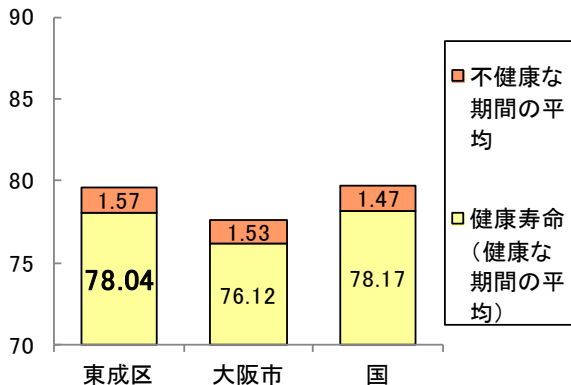
東成区の平成22年の健康寿命は、男性78.04年、女性83.15年で、男女とも大阪市より長くなっています。

(年)

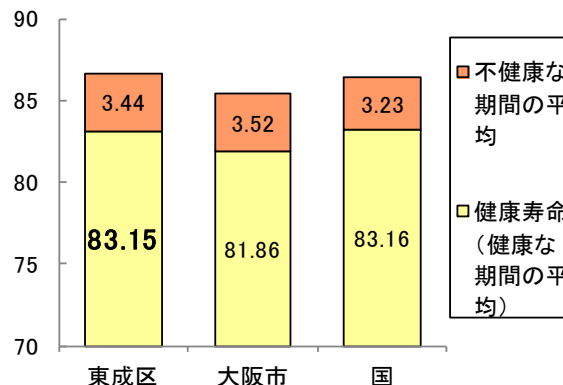
(年)

【男】	健康寿命 (健康な期間の平均)	不健康な期間の平均	【女】	健康寿命 (健康な期間の平均)	不健康な期間の平均
東成区	78.04	1.57	東成区	83.15	3.44
大阪市	76.12	1.53	大阪市	81.86	3.52
国	78.17	1.47	国	83.16	3.23

(年) 健康寿命(平成22年 男)



(年) 健康寿命(平成22年 女)



(注)ここでの健康寿命(健康な期間の平均)とは、「日常生活動作が自立している期間の平均」を示します。

健康寿命は、死亡数と要介護2～5の認定者数などをもとに算出しています。

区の死亡数は平成21～23年の平均死亡数を、大阪市及び国はそれぞれ平成22年単年の死亡数を使用しています。

資料:平成24年度厚生労働科学研究費補助金「健康寿命における将来予測と生活習慣病対策の費用対効果に関する研究」による「健康寿命算定プログラム」
【人口】総務省「国勢調査」、【死亡数】厚生労働省「人口動態統計」、【介護保険被保険者数等】大阪府福祉局「介護保険事業状況報告(平成22年9月末現在)」

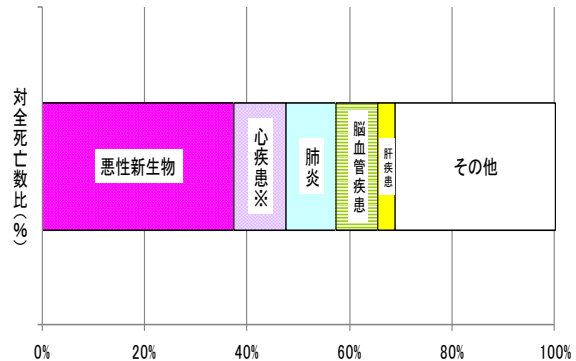
死亡した人の死因

東成区の平成23年男性の死因は、悪性新生物(がん)が全死亡の3割を超えています。

【男】

順位	死因	死亡数 (人)	対全死亡数比 (%)
1	悪性新生物	152	37.5
2	心疾患※	41	10.1
3	肺炎	40	9.9
4	脳血管疾患	33	8.1
5	肝疾患	13	3.2
6	自殺	11	2.7
6	慢性閉塞性肺疾患	11	2.7
8	腎不全	9	2.2
9	高血圧性疾患	8	2.0
9	老衰	8	2.0
	その他	79	19.5
合計		405	100.0

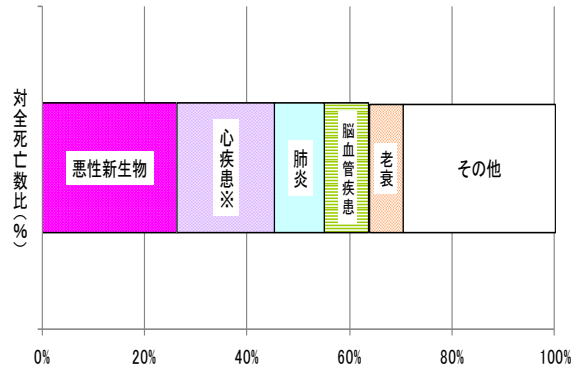
死因割合(平成23年 東成区 男)



【女】

順位	死因	死亡数 (人)	対全死亡数比 (%)
1	悪性新生物	92	26.4
2	心疾患※	66	19.0
3	肺炎	34	9.8
4	脳血管疾患	30	8.6
5	老衰	23	6.6
6	不慮の事故	8	2.3
7	腎不全	7	2.0
8	肝疾患	6	1.7
8	慢性閉塞性肺疾患	6	1.7
10	自殺	5	1.4
	その他	71	20.4
合計		348	100.0

死因割合(平成23年 東成区 女)



※高血圧性疾患を除く

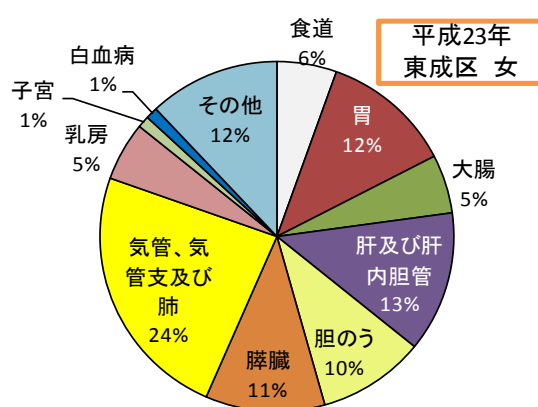
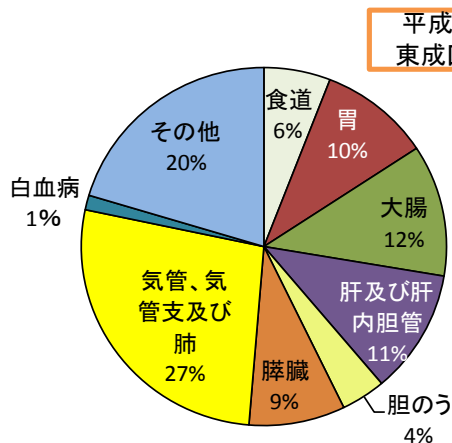
資料:厚生労働省「人口動態統計」

(注) グラフは死因上位5位までを表示し、6位以下はすべて「その他」に含まれます。

悪性新生物(がん)死亡の部位別内訳

男女とも「肺」が最も多いです。

平成23年	悪性新生物	食道	胃	大腸	肝及び肝内胆管	胆のう	膵臓	気管、気管支及び肺	乳房	子宮	白血病	その他
男	152	9	15	18	17	6	13	41	0		2	31
女	92	5	11	5	12	9	10	22	5	1	1	11



資料:厚生労働省「人口動態統計」

部位別がん年齢調整罹患率の推移

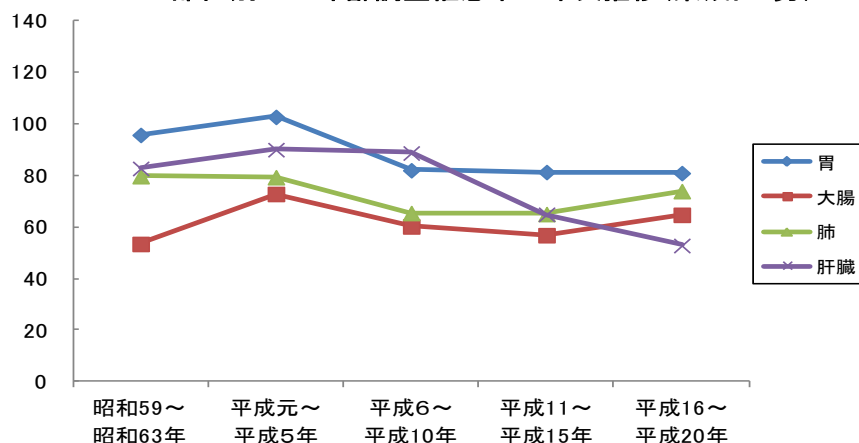
罹患率とは、一定期間に新たな病気にかかった人数をその人口で割った率のことです。

【男】

部位	昭和59～ 昭和63年	平成元～ 平成5年	平成6～ 平成10年	平成11～ 平成15年	平成16～ 平成20年
胃	95.7	102.7	82.0	81.3	80.9
大腸	53.4	72.8	60.2	56.8	64.7
肺	79.7	79.3	65.4	65.0	73.9
肝臓	82.7	90.0	88.7	64.9	52.8

東成区の男性では、肝臓がんにかかる人が減っています。

(人口10万対) 部位別がん年齢調整罹患率の年次推移(東成区 男)

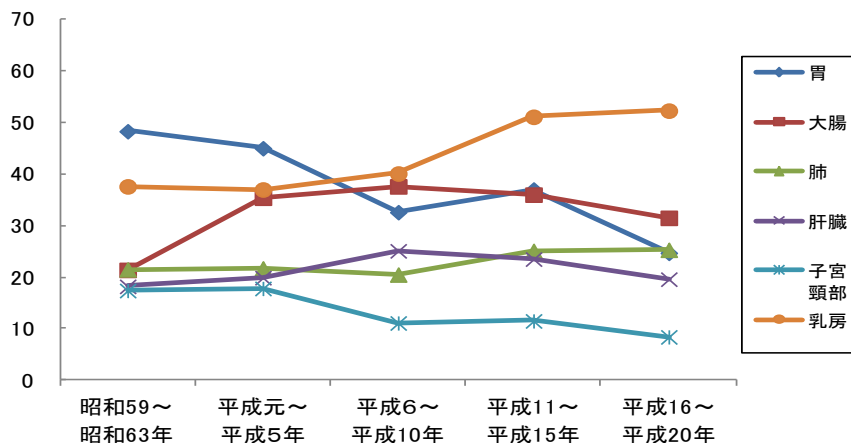


【女】

部位	昭和59～ 昭和63年	平成元～ 平成5年	平成6～ 平成10年	平成11～ 平成15年	平成16～ 平成20年
胃	48.3	45.0	32.6	37.0	24.7
大腸	21.4	35.4	37.6	36.0	31.5
肺	21.5	21.7	20.5	25.1	25.3
肝臓	18.2	19.9	25.1	23.5	19.6
子宮頸部	17.4	17.8	11.1	11.5	8.4
乳房	37.6	37.0	40.1	51.1	52.3

東成区の女性では、胃がん、子宮頸部がんにかかる人が減っている一方、乳がんにかかる人が増えています。

(人口10万対) 部位別がん年齢調整罹患率の年次推移(東成区 女)



(注) 大阪府による悪性新生物登録事業(地域がん登録事業)におけるデータ

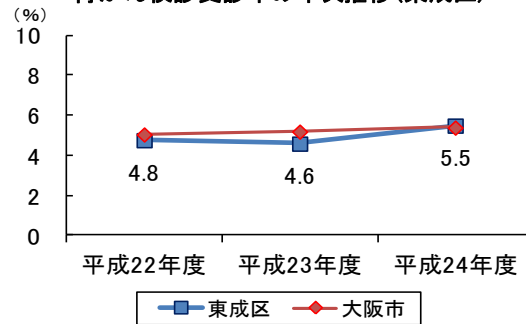
資料 大阪府立成人病センター「統計でみる大阪府のがん <http://www.ccstat.jp/osaka/index.html>」

がん検診受診率の推移

■胃がん検診受診者数・率

	対象人口 (人)	平成22年度		平成23年度		平成24年度	
		受診者数 (人)	受診率 (%)	受診者数 (人)	受診率 (%)	受診者数 (人)	受診率 (%)
東成区	19,000	907	4.8	882	4.6	1,045	5.5
大阪市	655,000	33,125	5.1	33,821	5.2	35,363	5.4

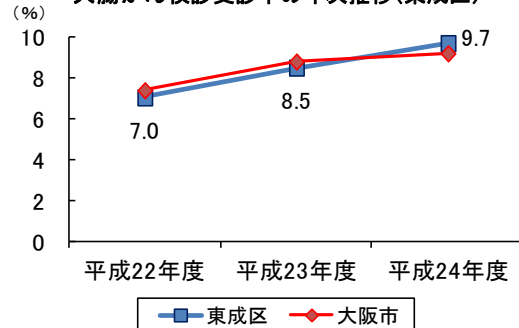
胃がん検診受診率の年次推移(東成区)



■大腸がん検診受診者数・率

	対象人口 (人)	平成22年度		平成23年度		平成24年度	
		受診者数 (人)	受診率 (%)	受診者数 (人)	受診率 (%)	受診者数 (人)	受診率 (%)
東成区	24,000	1,690	7.0	2,031	8.5	2,322	9.7
大阪市	801,000	59,208	7.4	70,353	8.8	73,839	9.2

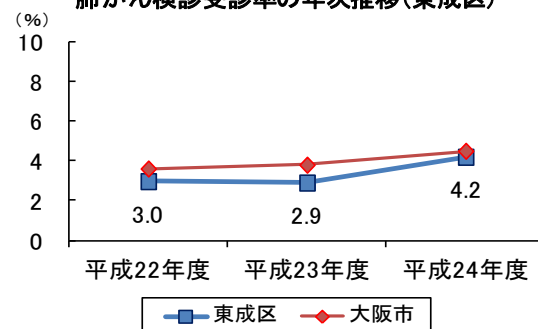
大腸がん検診受診率の年次推移(東成区)



■肺がん検診受診者数・率

	対象人口 (人)	平成22年度		平成23年度		平成24年度	
		受診者数 (人)	受診率 (%)	受診者数 (人)	受診率 (%)	受診者数 (人)	受診率 (%)
東成区	21,000	624	3.0	614	2.9	885	4.2
大阪市	696,000	25,109	3.6	26,627	3.8	31,324	4.5

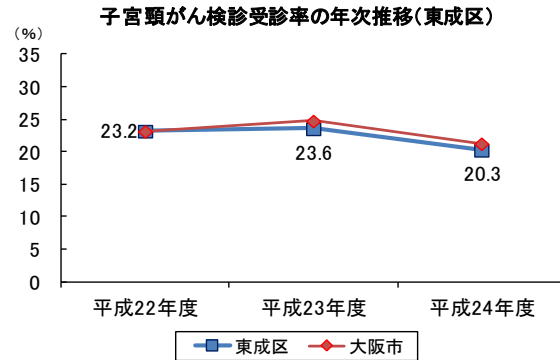
肺がん検診受診率の年次推移(東成区)



■子宮（頸部）がん検診受診者数・率

	対象人口 (人)	平成22年度		平成23年度		平成24年度	
		受診者数 (人)	受診率 (%)	受診者数 (人)	受診率 (%)	受診者数 (人)	受診率 (%)
東成区	20,000	2,511	23.2	2,329	23.6	1,808	20.3
大阪市	642,000	83,193	23.2	79,812	24.8	59,286	21.3

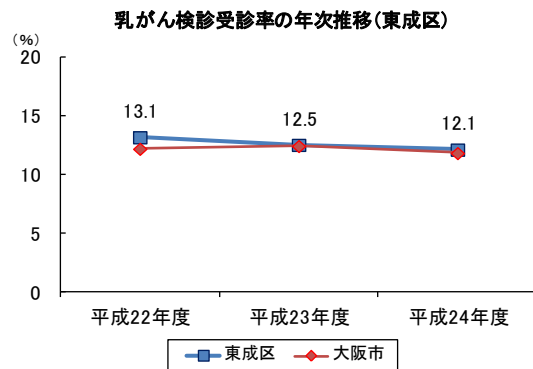
(注)子宮がん検診受診率＝[(前年度受診者)＋(今年度受診者)－(2年連続受診者)]÷対象人口×100



■乳がん検診受診者数・率

	対象人口 (人)	平成22年度		平成23年度		平成24年度	
		受診者数 (人)	受診率 (%)	受診者数 (人)	受診率 (%)	受診者数 (人)	受診率 (%)
東成区	19,000	1,385	13.1	1,304	12.5	1,259	12.1
大阪市	619,000	43,359	12.2	43,810	12.4	39,518	11.8

(注)乳がん検診受診率＝[(今年度超音波検査受診者)＋{(前年度マンモグラフィ受診者)＋(今年度マンモグラフィ受診者)－(2年連続マンモグラフィ受診者)}]÷対象人口×100



(注)対象人口:大阪市健康福祉局「大阪市における今後のがん検診のあり方」(平成22年3月)で算出された人口
資料:大阪市健康局調



平成25年度

大阪市がん検診のご案内

勤務先等で検診を受診する機会がなく、自覚症状等のない大阪市民の方は、通常、自費診療で受けると高価な検査を、次の金額で受診していただくことができます。

胃がん検診

対 象 受診日現在40歳以上の市民

(年度中1回)

料 金 保健福祉センター 500円

取扱医療機関 1,500円

検査方法

バリウム(造影剤)と発泡剤(胃を膨らませる薬)を飲み、検査台の上で体の向きを変えながら胃の粘膜を撮影する「胃部エックス線撮影検査」を行います。

大腸がん検診

対 象 受診日現在40歳以上の市民

(年度中1回)

料 金 300円

検査方法

事前にお渡しする容器に便を採って、大腸の中の出血の有無を調べる「免疫便潜血検査」を行います。精度を上げるため、2日分の便を検査します。

肺がん検診

対 象 受診日現在40歳以上の市民

(年度中1回)

料 金 無料(喀痰細胞診検査は400円)

検査方法

肺のエックス線撮影を行います。
* 50歳以上で喫煙指数(1日あたりの喫煙本数×喫煙年数)が600以上の方又は40歳以上で6か月以内に血痰のあった方については、痰にがん細胞が混ざっていないかを調べる「喀痰細胞診検査」を行います。

子宮頸がん検診

対 象

受診日現在20歳以上かつ昭和の元号で偶数年生まれ及び平成で奇数年生まれの女性市民(2年に1回)

料 金 400円

検査方法

子宮の入口の細胞を綿棒等でこすり取り、がん細胞の有無を調べる「子宮頸部細胞診検査」を行います。
※子宮頸がん検診は、大阪市がん検診取扱医療機関でのみ実施しています。

乳がん検診①

対 象

受診日現在40歳以上かつ元号で偶数年生まれの女性市民(2年に1回)

料 金 1,500円

検査方法

医師が乳房にしこり等がないかを診る「視触診」と、透明なプラスチック板で乳房を片方ずつはさみ、圧迫してエックス線撮影する「マンモグラフィ」を行います。

乳がん検診②

対 象

受診日現在30歳代の女性市民

(年度中1回)

料 金 1,000円

検査方法

医師が乳房にしこり等がないかを診る「視触診」と、乳房表面に検査用ゼリーを塗り、超音波を出す器具をあてて乳房の内部断面を画像化する「超音波検査」を行います。

いずれの検診も下記に該当する方は対象外となります。

- 勤務先等で同程度の検診を受診できる方 →ご加入の健康保険組合等にご確認ください
- 検診部位の病気等で経過観察中・治療中の方 →引き続き治療を継続してください
- 自覚症状のある方 →最寄りの医療機関で診察・検査等を受けてください

◆受診に関するお問い合わせは、お住まいの区の保健福祉センターまたは検診取扱医療機関まで。
(インターネットで「大阪市 市民検診検索」で検索すると取扱医療機関を調べる事ができます)

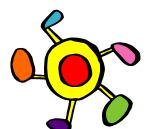
区保健福祉センターの電話番号は『各区番号4ケタ△△△△—9882』

大阪市 市民検診検索

検索

北区	6313	都島区	6882	福島区	6464	此花区	6466
中央区	6267	西区	6532	港区	6576	大正区	4394
天王寺区	6774	浪速区	6647	西淀川区	6478	淀川区	6308
東淀川区	4809	東成区	6977	生野区	6715	旭区	6957
城東区	6930	鶴見区	6915	阿倍野区	6622	住之江区	6682
住吉区	6694	東住吉区	4399	平野区	4302	西成区	6659

いっぽくん



すこやか大阪21

大阪市のがん検診の情報はホームページでもご確認いただけます

www.city.osaka.lg.jp/kenko/page/0000017670.html